

学校だより 2月号1  
令和6年2月1日(木)

# 「誇・光・力」錦江中!



## 未来の自分のために

校長 平國 弘明

本校の学校教育目標は、「未来を切り拓き、次世代を担う生徒を育成する」である。ちなみに鹿児島県教育基本目標は「夢や希望を実現し未来を担う鹿児島の人づくり」、錦江町教育基本目標は「あしたをひらく心豊かでたくましい人づくり」である。本校の目標の「未来を切り拓く」ためには、まわりの人の力を借りつつ、様々なことを学び、いろいろなことに挑戦し、自分を鍛えていくことが必要だと考えている。後半の「次世代を担う」ためには、誰かの力になれる人になっておくことが必要だと思う。これらをわかりやすい言葉で言えば、「よく学び、よく鍛え、よく挑み、誰かの力になれる人になろう」ということではないかと考えている。

学級担任をしている頃、学級日誌には必ず、「少にして学べば、則(すなわ)ち壯にして為(な)すこと有り。

壯にして学べば、則ち老いて衰えず。老いて学べば、死して朽ちず。」という言葉マジックペンで太く書いていた。訳せば、「若いときに学んでおけば、壮年(働き盛りの年齢)になったときに、学んだことが役に立ち、成すことがある。また、壮年で学んでおけば、年老いたときに気力や知力が衰えない。年老いてからも学べば、死んでもからも忘れ去られることはない。」ということである。「成す」にもいろんな成功があろうが、今で言えば、有名になるとか、ある研究の権威になるとか、財産を手に入れるとか、スター選手になるとか、幸せな家庭を築くなどであろう。これは江戸時代の儒学者、佐藤一斎の言葉で「言志四録(げんししろうく)」という彼の著書にある。この人の教えは、江戸時代のみならず、現代に生きる我々にも大きな影響を与えている。成功した人が、年を取ってから落ちぶれてしまうこともある。若い頃、うまくいっていなかった人が、諦めず努力を続け、有名になったという例も少なくない。28日に行われた大阪国際マラソンでも、学生時代に駅伝の選手にすら選ばれなかった前田穂南選手が日本女子歴代最高記録を出し、パリオリンピック代表内定にかなり近づいたとの報道があった。シドニー五輪マラソンで、日本女子陸上界に初めての金メダルをもたらしたあの高橋尚子選手も学生時代は無名の選手だった。しかし、諦めず、栄光を手にした。



【佐藤一斎 喫鳴協会HPより】

みなさんには、これからも生涯にわたって、しっかり「よく学び、よく鍛え、よく挑み」、「誰かの力になれる人に、次世代を担える人」に是非なってもらいたい。

## 文部科学大臣表彰 ～1/25 東京にて～

令和6年1月25日(木)三田共同会議所(東京都港区三田 中央省庁が共同使用する会議場です)にて、「第16回キャリア教育優良校文部科学大臣表彰」を受けました。これまでの永年に渡る取組を評価されたものとうれしく思うと同時に、キャリア教育のさらなる充実を図っていきたいと考えています。これまで、本校キャリア教育に御尽力くださった方々に敬意を表しますとともに、御協力頂いた関係機関の皆様へ感謝申し上げます。



## 入賞 おめでとう

大隅地区中学校新人卓球大会

女子シングルス 第3位

第2回県中学校新人剣道選手権大会

中学2年男子敗者復活の部 第3位



## 新入生入学説明会 1/26

1月26日(金)の午後から錦江中校区4小学校の6年生とその保護者、先生方を迎え、新入生説明会を開きました。あいさつ後は、英語の体験授業、校内施設参観、中学校生活に関する説明等を行いました。さすがに最初、6年生は緊張気味でしたが、英語の体験授業でだいぶほぐれたのか、次第に声も出るようになりました。中学校に対する不安が少しでも小さくなり、期待が高まったら、うれしく思います。4月からみんなで一緒にがんばっていきましょう。



この説明会の準備は、1～3年生がわずか20分ほどで、ぱぱっと手際よく行いました。作業分担を理解し、一生懸命作業をしました。みなさんの良いところですよ。在校生のみなさん、ご苦労様、ありがとうございました。



【中学校生活を説明する生徒会メンバー】



【シートふき1年生男子よくがんばりました。他の生徒も作業に段取りよく取り組み、あっという間に作業が完了しました。】

## 鹿児島をまるごと味わう 給食週間 1/22～26

1月22日から「学校給食に新鮮で安心・安全な鹿児島県内産の食材を活用し、児童生徒に地域の特産物や郷土料理、産業への関心をもたせ、自らの健康を管理する能力や感謝の心をはぐくむ食育を推進するとともに、学校・家庭・地域の連携を深め、学校給食の充実を図る。」を目的とした「鹿児島をまるごと味わう給食週間」が26日までの1週間行われ、それにちなんだ給食が提供されました。22日のメニューには、「豚軟骨の味噌煮」が出されました。いつも以上に美味しく感じました。食を楽しむとともに、感謝の気持ちを忘れずいただきます。



## 教育相談 1/29～2/2

1, 2年生は、1月29日から教育相談週間に入りました。1人1人、学校生活や勉強、日常生活などの様子を聴いたり、困っていることはないかなどを確認したりする時間になります。事前にアンケートもありました。生活面において、少し課題のある生徒もいるようです。この機会に生徒たちが感じていることを知る機会になればと考えます。

